



地震に強い住まいづくり

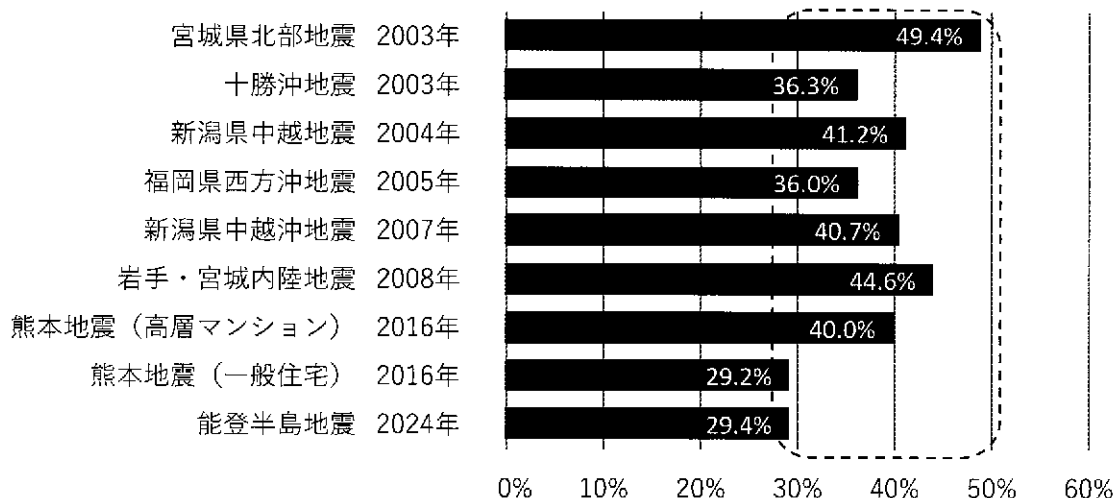
～まずは自宅の危険ポイントをなくすことから～



近年の地震においてケガ人の約30～50%の方は家具類の転倒等が原因によるものでした。

ケガなく自宅で生活が続けられるよう、家具類の固定や配置の工夫など対策しましょう。

近年発生した地震における家具類の転倒・落下・移動が原因のけが人の割合



出典：東京消防庁ホームページ

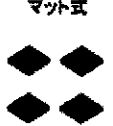
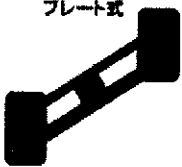
危険ポイントをなくすために

- ・家具は、倒れた時に出入口をふさぐ様な場所に置いてないか？
- ・寝る場所に倒れてくる家具はないか？
- ・消火器を備え、火災警報器を定期的に交換する。
- ・家具に収納する際は、重いものを下にして重心を低くする。
- ・窓ガラスやガラス戸がある家具には、ガラス飛散防止フィルムを貼る。
- ・転倒防止の器具は複数を組合せることで効果が高まります。

発行：上祖師谷地区町会自治会連合会

（上祖師谷自治会・祖師谷橋自治会・成城通りパークウエスト自治会・粕谷会・粕谷2丁目アパート自治会）

【地震動に対する対策器具の効果】

使用条件	器具の効果				
	小				大
単独使用	ストッパー式  マット式 	ボール式 	L字金具 (スライド式)  ベルト式  チェーン式 	L字金具 (上向き取付け)  プレート式 	L字金具 (下向き取付け) 
	家具、壁面や器具に十分な強度が必要				
組合せ使用	家具と天井に十分な強度が必要 		ボール式 + マット式 	ボール式 + ストッパー式 	

最も効果の高い家具転対策器具はネジで固定するもの（L型金具等）です。



賃貸住宅や大切な家具にキズをつけたくない場合は、穴を開けなくて済む器具を2つ以上組合わせ、行う方法がオススメです。

出典：東京消防庁ホームページ

住まいの耐震化

世田谷区では、2000年5月31日以前に着工の木造住宅について、無料での耐震診断、補強や改修工事費用の一部助成等の支援制度があります。対象要件等詳しくは⇒



「家具類の転倒・落下・移動防止対策ハンドブック」 (東京消防庁 HP)	家具類の転倒等防止対策の紹介、効果的に行うためのポイントや家庭内の転倒・落下・移動防止チェックリストが掲載されています。	
世田谷区防災ポータルについて (世田谷区 HP)	災害時における避難情報や避難所の開設情報などを確認できるほか、平時における在宅避難の備えやハザードマップ等の防災情報が確認できます。	
消火器・住宅用火災警報器について (世田谷区 HP)	消火器や住宅用火災警報器の購入、古い消火器の引き取りの斡旋内容が掲載されています。	

【問い合わせ先】世田谷区まちづくりセンター

所在地：世田谷区上野原2-7-6 電話03(3305)8611 / FAX03(5384)7196